

○総務省告示第三百三十三号

就業構造基本調査規則（昭和五十七年総理府令第二十五号）第六条第一項の規定に基づき、調査票の様式を次のように定め、同条第二項の規定に基づき告示する。なお、平成二十九年総務省告示第四百十八号（就業構造基本調査規則に基づく、調査票の様式を定める件）は廃止する。

令和四年四月八日

総務大臣 金子 恭之

秘 基幹統計調査 令和 年 10月 1日 就業構造基本調査調査票

○15歳以上の方が1人1枚ずつ記入してください

総務省統計局

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

○記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。○答えを記入する欄が○の場合は、当てはまる○を○のようにぬりつぶしてください。○文字で回答する場合は、点線の枠内に記入してください。

<数字の記入例>



1 氏名・男女の別及び配偶者(妻又は夫)の有無
2 世帯主との続き柄
3 出生の年月
4 教育(1) 就学状況
5 居住地について
6 収入の種類

7 あなたはふだん何か収入になる仕事をしていませんか
仕事をしている人
仕事をしていない人

A ふだん仕事をしている人
A1 勤め先が自営か別・勤め先における呼称・実店舗の有無
A1の2 自分で事業を起こしたのですか
A1の3 雇用契約期間の定めの有無・1回当たりの雇用契約期間
A1の4 この仕事で雇用契約を更新したことがありますか
A2 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容
A3 本人の仕事の内容
A4 勤め先・業主などの企業全体の従業員数
A5 この仕事の1年間の就業日数及び1週間の就業時間

B ふだん仕事をしていない人
B1 あなたは何か収入になる仕事をしたいと思っっていますか
B2 どうして仕事をしたいのですか
B3 どのような種類の仕事(職種)につきたいのですか
B4 どのようなかたちで仕事をしたいのですか
B5 その仕事を探したり開業の準備をしていますか
B6 仕事を探したり開業の準備をしていないのはどうしてですか
B7 その仕事を探したり開業の準備をしている期間はどれくらいになりますか
B8 仕事があればすぐつくつもりですか
B9 収入になる仕事をしたいと思っっていないのはどうしてですか
B10 今までに何か仕事をしていたことがありますか

調査員 記入欄 調査区符号 世帯一連番号 T H 市区町村 記入欄 F Y H 都道府県 記入欄 H

全ての方が第2面にお進みください

この調査票は機械にかけますので汚したり丸めたり最初に折られている以上に折ったりしないでください

A くだん仕事をしている人のつづき こちらはウラ側です
オモテ側から記入してください

A6 この仕事の1年間のテレワークの実施状況
 ・1日のうち少しでもテレワークを実施した日数について1年間の就業日数に占める割合を記入してください

20%未満	20%~40%未満	40%~60%未満	60%~80%未満	80%以上	実施していません
-------	-----------	-----------	-----------	-------	----------

A6の2 テレワークはどこで行いましたか (おもなもの一つにマーク)

自宅	サテライトオフィス	その他
----	-----------	-----

A7 この仕事からの1年間の収入又は収益(税込み)
 ・この仕事について1年未満の人は1年間の見積額を記入してください
 ・自営業の場合は売上高から必要経費を差し引いた営業利益を記入してください

収入なし	50万円未満	50万円~99万円	100万円~149万円	150万円~199万円	200万円~249万円	250万円~299万円	300万円~399万円	400万円以上
500万円	600万円	700万円	800万円	900万円	1000万円	1250万円	1500万円	1500万円以上
599万円	699万円	799万円	899万円	999万円	1249万円	1499万円		

A8 この仕事にはいつついたのですか
 ・元号又は西暦にマークの上平成4年(1992年)以後の方は年及び月をそれ以外の方は年のみ記入してください

大正 昭和 平成 令和 西暦

年 月

A9 どうしてこの仕事についたのですか (おもなもの一つにマーク)

失業していた	学校を卒業した	収入を得る必要が生じた	知識や技能を生かしたかった	生かしたかった	社会に出たかった	時間に余裕ができた	健康を維持したい	よりよい条件の仕事が見つかった	その他
--------	---------	-------------	---------------	---------	----------	-----------	----------	-----------------	-----

A10 どうして今の就業形態についているのですか
 (該当するもの全てにマーク) (うちおもなもの一つにマーク)

自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を得たいから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能を生かせるから	正規の職員・従業員の生かせるから	仕事がないから	その他
-------------------	-----------------	--------------------	-----------	---------------	------------------	---------	-----

A11 収入を一定の金額以下に抑えるために就業時間や日数を調整していますか

している	していない
------	-------

A12 この仕事を今後も続けますか
 ・同じ会社で配置や勤務地を変わりたい場合は「この仕事を続けたい」とします

この仕事を続けたい	別の仕事をしたい	ほかの仕事に変わりたい	仕事をすっかきやめてしまいたい
-----------	----------	-------------	-----------------

A12の2 どうしてほかの仕事に変わりたいのですか (おもなもの一つにマーク)

一時的に仕事だから	収入が少ない	事業不振や先行き不安	定年又は雇用契約の満了に備えて	時間的・肉体的に負担が大きい	知識や技能を生かしたい	余暇を増やしたい	家事の都合	その他
-----------	--------	------------	-----------------	----------------	-------------	----------	-------	-----

A12の3 どのような種類の仕事(職種)につきたいのですか (おもなもの一つにマーク)
 ・回答肢については「調査票の記入のしかた」を参考にしてください

製造・生産・工程職	建設・採掘職	輸送・機械運転職	営業・販売職	サービス職	専門的・技術的職業	管理的職業	事務職	農林漁業職	保安職	運搬・清掃等職	仕事の種類にない
-----------	--------	----------	--------	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	---------	----------

A12の4 どのようなかたちで仕事をしたいのですか (おもなもの一つにマーク)

正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣	事業所の派遣社員	契約社員	自分で事業を起きたい	家業を継ぎたい	内職	その他
-----------	-----------	-------	----------	------	------------	---------	----	-----

A12の5 仕事を探したり開業の準備をしていますか

探している	開業の準備をしている	何もしていない
-------	------------	---------

A13 現在より就業時間を増やしたいと思っていますか

今のままでよい	増やしたい	減らしたい
---------	-------	-------

A14 あなたはおもな仕事のほかに別の仕事もしていますか (A19へ)

している	していない
------	-------

A15 勤め先が自営か別・勤め先における呼称・実店舗の有無

雇われている人のうち	会社などの役員	自営業主	内職
正規の職員・従業員	役員・職員が他にいる	雇人がいる	自家営業の手伝い
	実店舗あり	実店舗あり	
	なし	なし	

A16 勤め先・業主などの事業の内容
 ・「調査票の記入のしかた」を参考にして詳しく記入してください

A17 本人の仕事の内容
 ・「調査票の記入のしかた」を参考にして詳しく記入してください

A18 仕事の規則性及び1週間の就業時間
 ・ある季節だけ仕事をしている場合は「不規則」とします

規則的か否か	不規則	だいたい規則的
--------	-----	---------

時間

A19 現在のおもな仕事に比べて前にか別の仕事をしていましたか

ある	ない
----	----

(C欄へ) (E欄へ)

C 前の仕事について

C1 前の仕事をいつやめたのですか
 ・元号又は西暦にマークの上年及び月を記入してください

平成4年(1992年)以前 以後

平成 年 月

C2 前の仕事はどれくらい続けていたのですか

1か月未満 1か月以上

年 月

C3 どうして前の仕事をやめたのですか (おもなもの一つにマーク)

会社倒産・事業所閉鎖のため	人員整理・勧奨退職のため	事業不振や先行き不安のため	定年のため	雇用契約の満了のため	収入が少なかったため	労働条件が悪かったため	結婚のため	出産・育児のため	介護・看護のため	病気・高齢のため	自分に向かない仕事だった	一時的に休んだ仕事だから	家族の転職・転勤又はそのための	事業所の移転のため	その他
---------------	--------------	---------------	-------	------------	------------	-------------	-------	----------	----------	----------	--------------	--------------	-----------------	-----------	-----

C4 前の仕事の勤め先が自営か別・勤め先における呼称
 ・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます
 ・上記以外の派遣されていた人(パートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

正規の職員・従業員	パート	アルバイト	労働者派遣	事業所の派遣社員	契約社員	嘱託	その他	会社などの役員	自営業主	雇人がいる	雇人がいない	自家営業の手伝い	内職
-----------	-----	-------	-------	----------	------	----	-----	---------	------	-------	--------	----------	----

C5 勤め先・業主などの事業の内容
 ・「調査票の記入のしかた」を参考にして詳しく記入してください

C6 本人の仕事の内容
 ・「調査票の記入のしかた」を参考にして詳しく記入してください

(D欄へ)

D 初職について

D1 最初についた仕事は現在の仕事又は前の仕事と別ですか
 ・通学のかたわらにしたアルバイトなどは「ここでいう「最初の仕事」とはしません

はい いいえ

現在の仕事とも前の仕事とも別 現在の仕事「最初の仕事」 前の仕事「最初の仕事」 まだ「最初の仕事」についていない

(E欄へ)

D2 「最初の仕事」にはいつついたのですか
 ・元号又は西暦にマークの上平成4年(1992年)以後の方は年及び月をそれ以外の方は年のみ記入してください

大正 昭和 平成 令和 西暦

年 月

D3 「最初の仕事」の勤め先が自営か別・勤め先における呼称
 ・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます
 ・上記以外の派遣されていた人(パートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

正規の職員・従業員	パート	アルバイト	労働者派遣	事業所の派遣社員	契約社員	嘱託	その他	会社などの役員	自営業主	雇人がいる	雇人がいない	自家営業の手伝い	内職
-----------	-----	-------	-------	----------	------	----	-----	---------	------	-------	--------	----------	----

(E欄へ)

E 訓練・自己啓発について(全員が記入してください)

E1 この1年間に仕事に役立てるための訓練や自己啓発をしましたか

した しなかった (F欄へ)

E2 訓練や自己啓発の種類 (行ったもの全てにマーク)

勤め先での研修	大学・大学院の講座の受講	専修学校・各種学校の講座の受講	公共職業能力開発施設の講座の受講	講習会・セミナーの傍聴	勉強会・研修会への参加	通信教育の受講	自学・自習	その他
---------	--------------	-----------------	------------------	-------------	-------------	---------	-------	-----

(勤め先が実施したもの) (自発的に行ったもの) (うち公的助成があったもの)

(F欄へ)

F くだんの育児・介護の状況について(全員が記入してください)

F1 子の育児をしていますか
 ・ここでいう育児とは未就学児を対象とし乳幼児の世話や見守りなどをいいます孫や弟妹の世話などは含まれません
 ・仕事をしている人は「仕事をしている日をくだん」とします
 ・家事・育児時間については「調査票の記入のしかた」を参考にしてください

子の育児をしている 子の育児をしていない

くだんの1日当たりの家事・育児時間

1時間未満	1~2時間未満	2~4時間未満	4~6時間未満	6~8時間未満	8時間以上
-------	---------	---------	---------	---------	-------

(F2へ)

F1の2 この1年間に育児休業などの制度を利用しましたか (利用した場合はあてはまるもの全てにマーク)
 ・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含まれます

育児休業	短時間勤務	子の看護休暇	残業の免除・制限	フレックス・時差出勤	その他
------	-------	--------	----------	------------	-----

した しなかった

F2 家族の介護をしていますか
 ・自宅外にいる家族の介護も含めます
 ・介護の内容については「調査票の記入のしかた」を参考にしてください

介護をしている 介護をしていない

月に3日以内 週に1日 週に2日 週に3日 週に4~5日 週に6日以上

(G欄へ)

F2の2 この1年間に介護休業などの制度を利用しましたか (利用した場合はあてはまるもの全てにマーク)
 ・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含まれます

介護休業	短時間勤務	介護休暇	残業の免除・制限	フレックス・時差出勤	その他
------	-------	------	----------	------------	-----

した しなかった

(G欄へ)

G 世帯について(世帯主のみ記入してください)

G1 世帯全体の年間収入(税込み)

100万円未満	100万円~199万円	200万円~299万円	300万円~399万円	400万円~499万円	500万円~599万円	600万円~699万円	700万円~799万円	800万円~899万円	900万円~999万円	1000万円~1249万円	1250万円~1499万円	1500万円~1999万円	2000万円以上
---------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	---------------	---------------	----------

ここではあなた以外の世帯員の収入も合計した金額を記入してください

G2 世帯人員

あなたの世帯にくだん住んでいる世帯員の合計

ここではあなたも含めた人数を記入してください

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳以上

おもな仕事について(仕事を休んでいる人は休んでいる仕事について記入してください)

この調査票は機械にかけますので汚したり丸めたり最初に折られている以上に折ったりしないでください